

泉中学校の再編について

H28. 2. 22 泉中学校再編検討委員会

1 泉中学校再編検討委員会等の開催

- ①第1回検討委員会：7月6日（月）
 - ・再編について検討した上で、統合を前提に検討していくことを確認
- ②福江中学校及び赤羽根中学校の学校見学会：8月24日（月）
 - ・検討委員会委員等による学校見学会を開催し再編検討の参考
- ③福江中学校及び赤羽根中学校の学校公開日：9月28日（月）及び29日（火）
 - ・検討委員会委員等による授業と部活動の参観を行い再編検討の参考
- ④第2回検討委員会：10月27日（火）
 - ・3班に分かれて意見交換
 - ・地震津波及び防災対策について
- ⑤泉校区意見交換会を開催：11月17日（火）
 - ・全世帯、小中学校・保育園の全保護者を対象に意見交換会を開催／106名参加

2 再編検討委員会・泉校区意見交換会で出された主な意見

- ・子どものために考えると、統合を急がなくてもよいのではないか。
- ・あせって統合をしなくて良いなら、今のままでもよい。
- ・統合をするかしないかに戻って考えるべきである。
- ・少人数の学校も悪くはない。小中連携というあり方も考えられるのではないかと。
- ・保護者（母親）の意見を聞いて欲しい。
- ・家庭内の意見、子どもの意見も十分聞いて、家庭内でよく話し合っ進めてはどうか。
- ・子ども達も保護者も、統合の話が出てから心配や不安に思っている。
- ・保護者の意見は分かれている。岬中と泉中の統合時期が違うといじめ等の不安はある。
- ・結論ありきではなく、もっと意見を聞いて欲しい。
- ・部活の選択等、子ども目線で考えて欲しい。
- ・赤羽根中、福江中の噂を気にしている。
- ・防災対策課の説明で、福中が津波の心配が無いことが解った。
- ・通学方法が気になる。自転車よりスクールバスなら心配は少ない。
- ・赤羽根中の校舎が新しくて良いが、通学手段をしっかりと確保できればどちらでもよい。
- ・野田の統合の状況を見てから判断したい。
- ・将来に続く問題であり、中学校がなくなる重みをしっかりと慎重に考えたい。
- ・選択の幅の多いまた、各世代幅の広いアンケートをしてみたらどうか。
- ・全員を対象に学校見学会を行って欲しい。
- ・赤羽根中学校と泉中学校の間に土地を求めて新しい中学校をつくってはどうか。
- ・どこの学校に統合するにしても、子どもたちは困らないではないか。
- ・いずれは人数がもっと減っていくと困るので、統合はやはり必要ではないか。

3 伊良湖岬中学校統合検討委員会の動向

◇ 2月17日（水）に第3回検討委員会が開催されこれまでの方針を変更

【これまでの方針】

- ・地域がまとまって赤羽根中あるいは福江中、または地域を分けて赤羽根中か福江中
- ・統合先は岬小での学校生活を経て地元とともに判断するとし平成27年度末までに決定
- ・統合の時期は平成30年度

【変更後の方針】

- 伊良湖岬中学校統合先の決定時期について、平成27年度末までとしているものを平成28年度中とし地域と慎重に協議を進めていく。
- 伊良湖岬中学校の統合時期を延ばすことも視野に協議を進めていく。
- 福江中学校の老朽施設について、改築・長寿命化対策を計画にのせていく。